

ホタルの美しいはなぜひかる？ ホタルのおはなし！

ホタルは世界中に約2000種類もいます。日本にいるのは約50種類。

そのうち光るものが10数種類です。今回はその中からゲンジボタルのお話です。



ゲンジボタルの一生

6月～7月頃、メスは水辺のしめったコケに500個以上の卵を産みつけます。

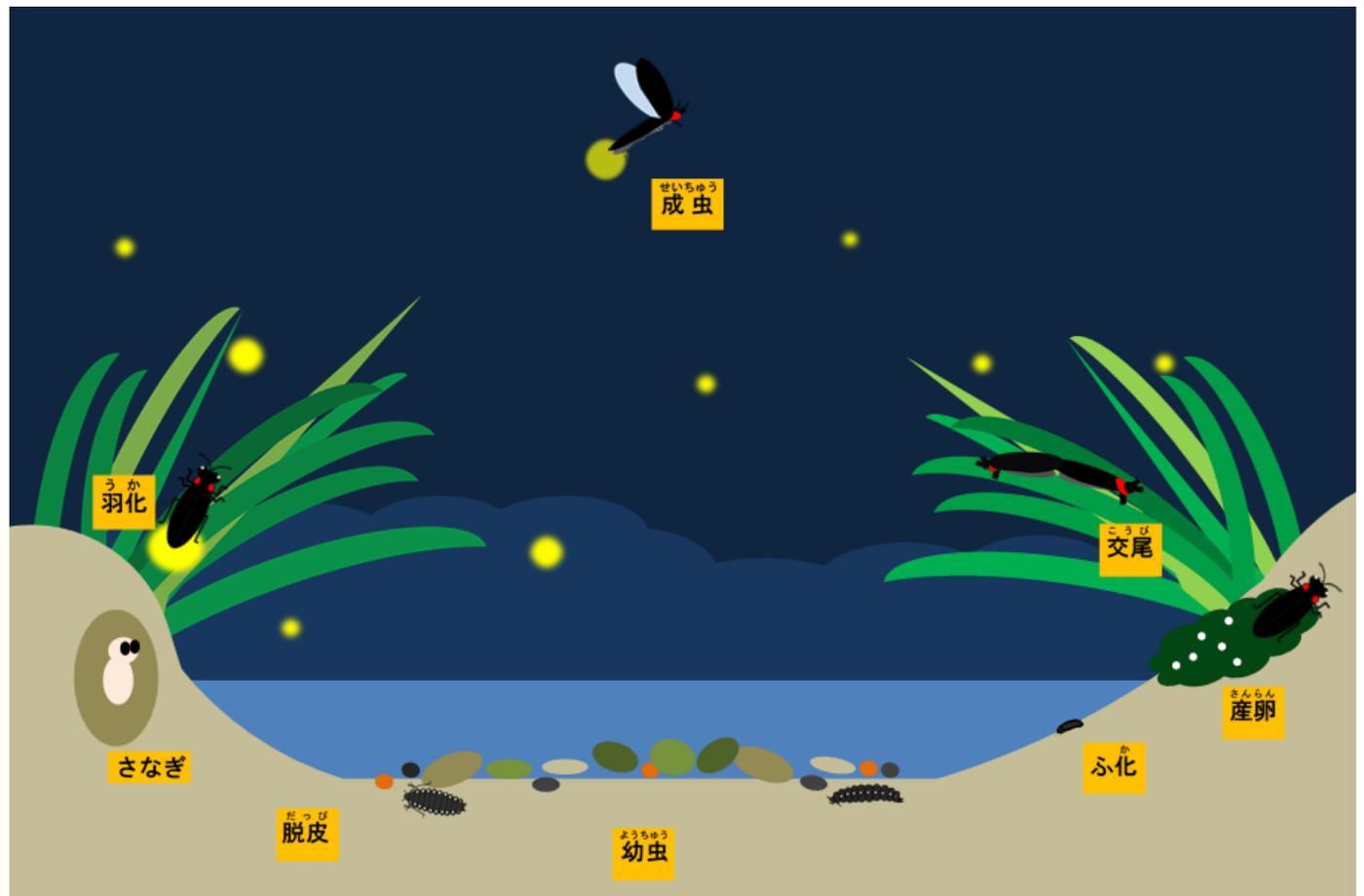
約1ヶ月後、卵からふ化した幼虫は水に入り、脱皮を繰り返しながら春を待ちます。

4月～5月の雨上がりの夜に幼虫は水から出て土にもぐり、まゆを作ります。

まゆの中で1か月を過ごした幼虫はさなぎになり、約2週間で羽化し土から出て飛びまわります。

成虫になってから約2週間の間に交尾し産卵します。

オスはメスが産卵するまでに、メスは産卵が終わると死んでしまいます。





た もの 食べ物

なに た おも
何を食べるのだろうと思ったことはないですか？



ようちゅう かわ ま がい た
幼虫はきれいな川にすんでいるカワニナという巻き貝を食べています。

もぐもぐ食べるのではなく、噛みついて消化液で溶かし

ジュースのようにすすっているのです。ちょっと怖いですね。



ところが成虫になってからは何も食べず、水滴のみで生きています。



ひか どうして光るの？

おしりにある発光器のなかで「ルシフェリン」という物質と

「ルシフェラーゼ」という酵素が酸素と反応して光っています。

この光で求愛行動をとったり仲間とコミュニケーションをとっています。

たまご とし 卵の時からぼんやりと光っていて「食べてもおいしくないよ。」と敵に警告

しているのではないかといわれています。

また住んでいる場所によって光りかたが違うなど、ホタルの光には

まだまだ謎がたくさんあります。

にほん 日本では、ゲンジボタルだけではなく、ホタル全体の数が年々

げんしょう 減少しています。川もきれいになり水の汚れも少なくなっている

のになぜでしょうか。

す かわ にんげん かんが かわ
ホタルが住みやすいきれいな川と人間の考えるきれいな川に

ちが 違いがあるのかもしれないね。

(※ホタルの観察はマナーを守って大人の人と行きましょう)

【この資料やアクティブ・レンジャーによる出前授業の問合せ先】

環境省 竹野自然保護官事務所

TEL : 0796-47-0236 FAX : 0796-47-0249